

発見! 探検! 射水の神社・寺院

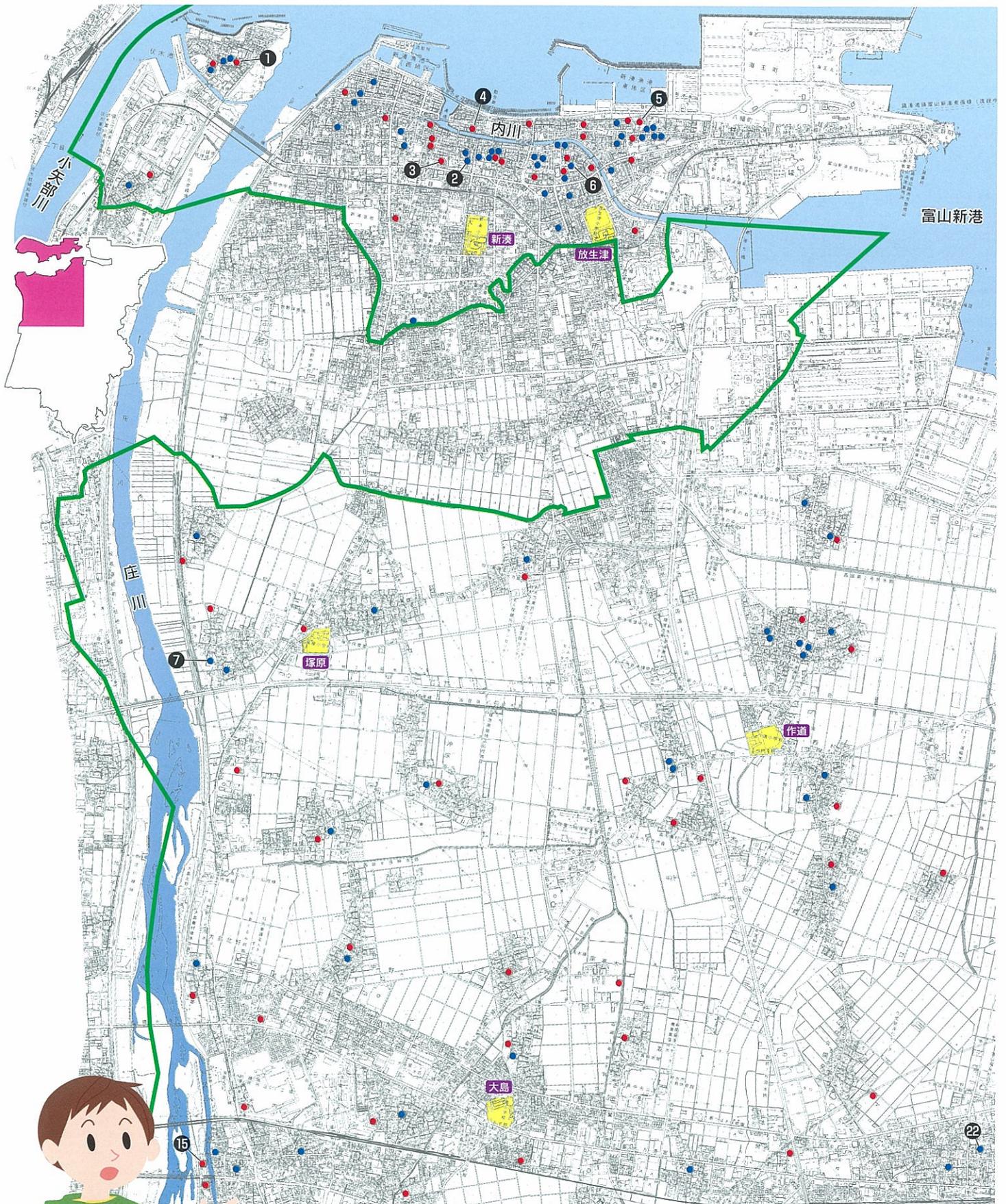
私たちのまちの神社・寺院を調べてみよう



アミガミ



まちの神社・寺院を探してみよう！



僕のまちには
寺院がたくさん
あるなあ。

…小学校
 …神社
 …寺院
 …射水市の境目





【有形文化財：建造物】

① 六渡寺日枝神社の山王鳥居

笠木の中央に柱を建てて、手を合わせるように破風を組み合わせた形で、合掌鳥居とも呼ばれる。



【記念物：天然記念物】

② 専念寺の傘松

枝が地上をはうように広がり、開いた傘のように見える。品種はアイグロマツである。



【有形文化財：歴史資料】

③ 金刀比羅神社の古越前大かめ

明治42年(1909)庄川の改修工事で発掘された。



【有形文化財：彫刻】

④ 気比住吉社の狛犬

弘化3年(1846)8月に奈古町の漁師達が奉納した。地元の矢野啓道の作品である。



【民俗文化財：無形民俗文化財】

⑤ 放生津八幡宮の築山行事

秋季例大祭、境内の老松前に造られる臨時の祭壇に、海から神様をお迎えするものである。



【有形文化財：絵画】

⑥ 曼陀羅寺の菅公画像

「天神様」として親しまれる菅原道真である。



【有形文化財：歴史資料】

⑦ 谷昌寺の閑雲遺品

瑞龍寺の第18世住職であった閑雲禅師が、隠居寺として余生を過ごした。



【民俗文化財：無形民俗文化財】

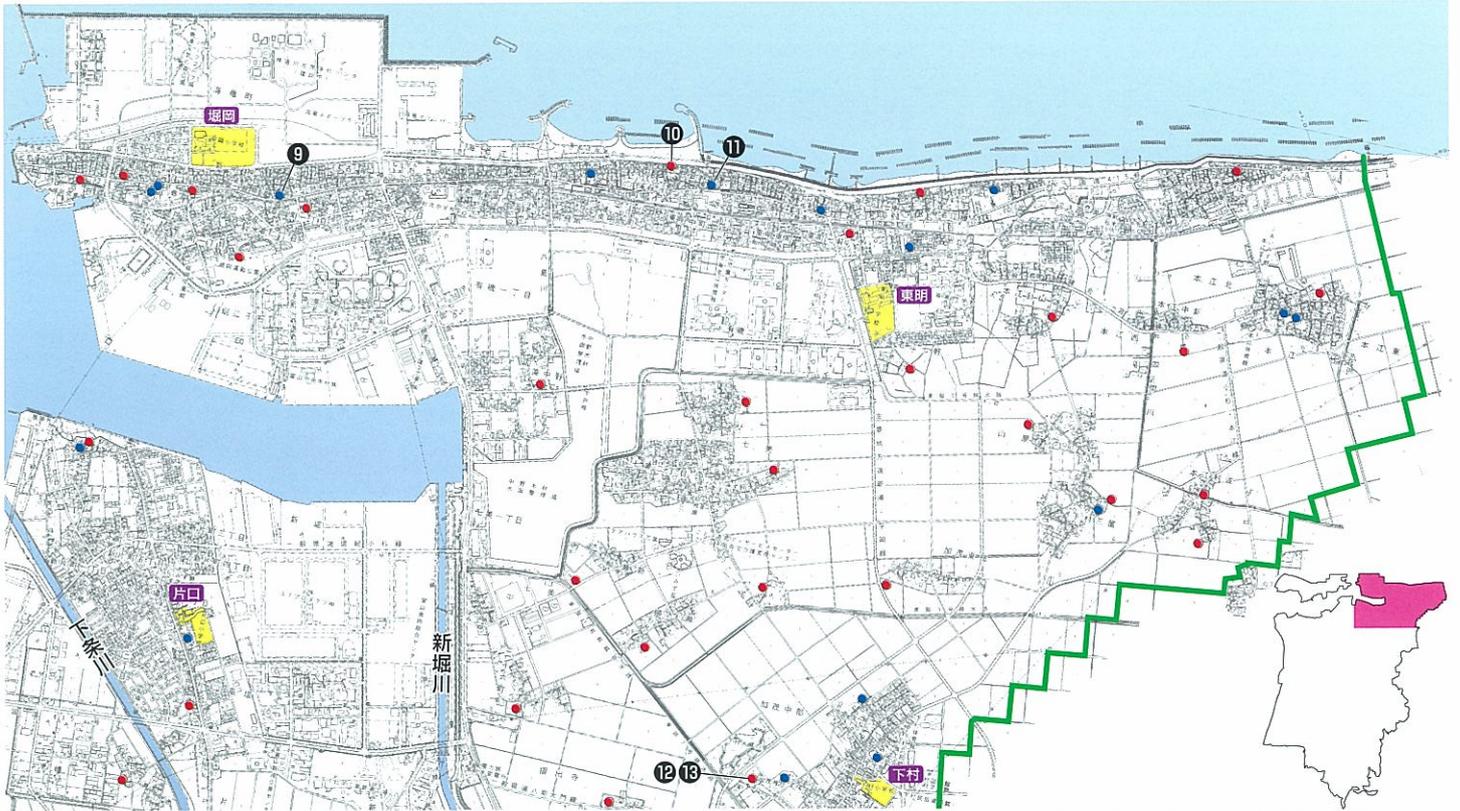
⑧ 神楽岡神社・赤井の獅子舞

母獅子のお腹から子獅子が産まれる場面があり、市内の約160箇所ある中で唯一の親子獅子である。

みんなのまちの神社・寺院には、どんな文化財があるのか調べてみよう。



神社・寺院に伝わる文化財を知ろう！



【有形文化財：彫刻】

⑨ 乗善寺の阿弥陀如来立像

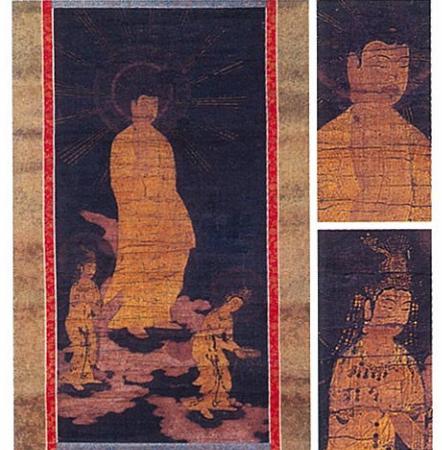
室町時代に作られた来迎像で、放射型の御光は53本あります。



【民俗文化財：有形民俗文化財】

⑩ 海老江加茂社の祭礼曳山車

曳山車の起源は、江戸時代中期から後期と言われる。



【有形文化財：絵画】

⑪ 大宝寺の絹本着色阿弥陀来迎三尊図

本尊の阿弥陀如来が中央、左には勢至菩薩、右には観世音菩薩が描かれている。



【民俗文化財：無形民俗文化財】

⑫ 下村加茂神社の稚児舞

9月4日に秋の収穫を感謝し、9曲の舞が演じられます。



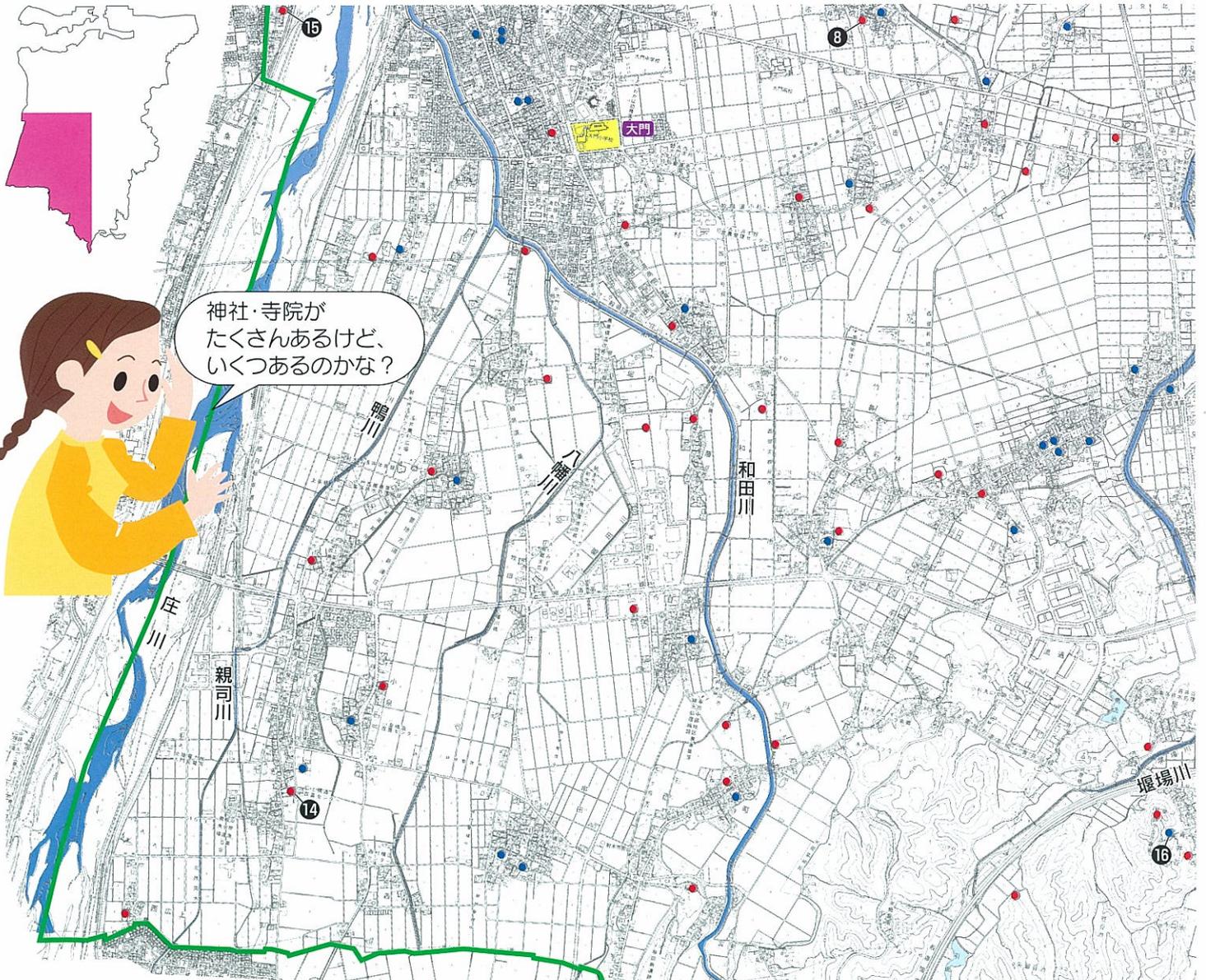
【民俗文化財：無形民俗文化財】

⑬ 下村加茂神社の御田植祭

砂で作られた御田に餅米の苗を植えて豊作を祈ります。

文化財は、地域の宝物として
永く受け継いでいきたいね。





【有形文化財：彫刻】

⑭ 広上神社の古神像・仏像

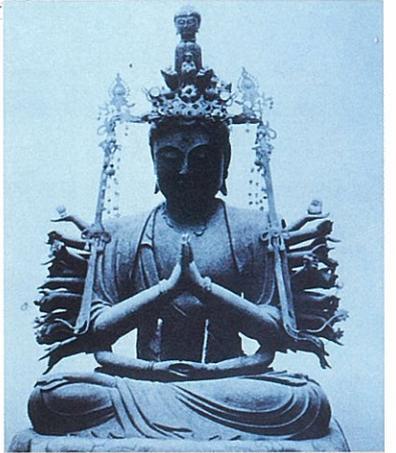
13体の古神像は、初め平安時代の創建と伝えられる公道神社にあったものである。

【民俗文化財：有形民俗文化財】

⑮ 大門神社・枇杷首神社の秋季祭礼曳山車

伝承では、高岡御車山に習い明治時代初期に4基同時に造られたという。

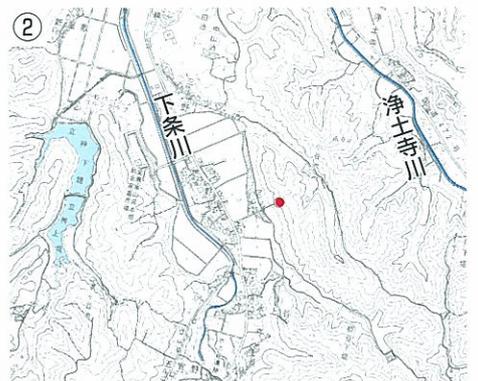




【有形文化財：彫刻】

おうとくし もくそうせんじゆかんのんぼてつざそう
16 翁徳寺の木造千手観音菩薩坐像
 左右に21本づつ造って千手を表す、33年に一度しか見れない秘仏である。

次の公開のときは絶対見るべきだね!



神社・寺院に伝わる文化財を見に行こう!



【有形文化財：建造物】

17 光専寺の鐘楼門

入母屋造り・唐様で、手法や様式から江戸時代の元禄から享保ぐらいの建造物と考えられる。



【有形文化財：彫刻】

18 十社大神の木造神馬

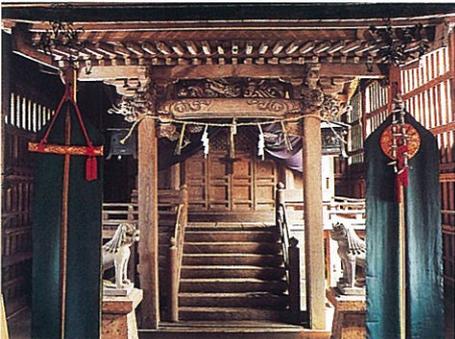
白馬には文政13年(1830)の銘があり、白馬は晴天、黒馬は雨天を招く神馬といわれる。



【有形文化財：彫刻】

19 蓮王寺の高寺大仏

富山県下三大仏の一つと言われている。



【有形文化財：建造物】

20 戸破加茂社の本殿

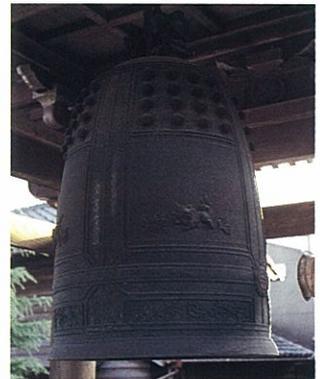
元文5年(1740)に修理記録が残る。一間社流造り・柿葺で、現在は鞘堂で保護されている。



【記念物：天然記念物】

21 日の宮社叢

日宮社を囲む境内にあり、約70種類もの樹木が各々原始林のように繁茂している。



【有形文化財：工芸品】

22 西土寺の梵鐘

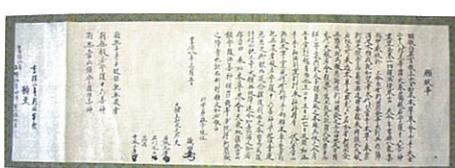
貞享4年(1687)10月に鑄造されている。



【有形文化財：工芸品】

23 戸破加茂社の獅子頭

材質は檜材、彩色は黒と赤の漆塗り、歯に金箔が施された江戸時代初期のものである。



【有形文化財：古文書】

24 葉勝寺の古文書

享保8年(1723)に用水を開削するための祈願をしている。

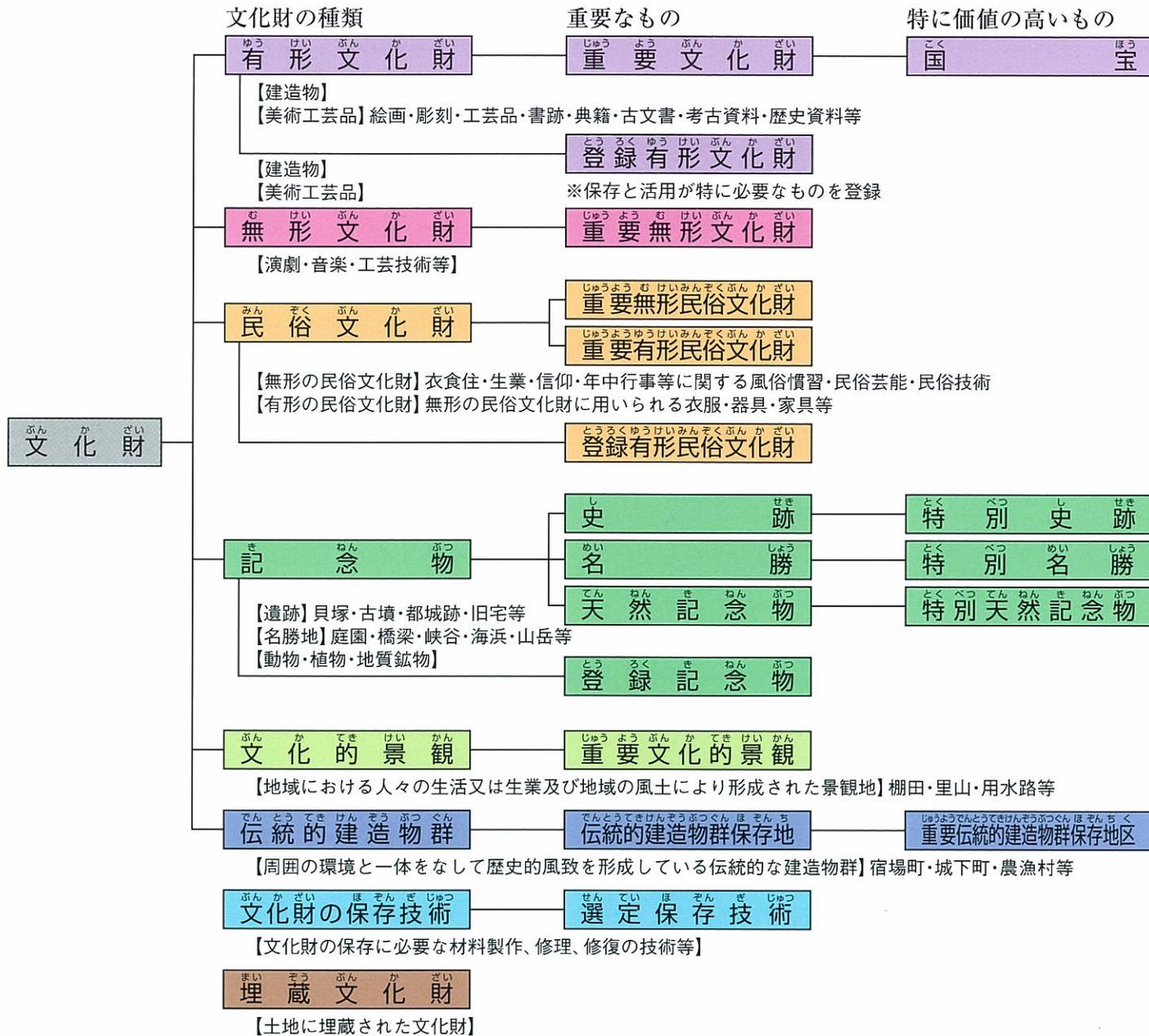
文化財のみかたチェック!

- いつ** ・いつ作られたものか。
- だれ** ・どんな人が作ったのだろう。
- なぜ** ・どんな理由で作られることになったのか。
- なに** ・何に使っているのだろう。
- みる** ・近くに寄って見よう。
・遠く離れて見てみよう。



	新湊	小杉	大門	大島	下	計
神社	68	30	33	14	10	155
寺院	72	34	24	7	7	144

地区別の神社・寺院の数



文化財の質問にお答えします



きょういく い いんかい
教育委員会
文化・スポーツ課
文化係
射水市加茂中部893
☎ 59-8093



しんみなとほくぶつかん
新湊博物館
・中学生以下無料
・火曜と祝日の翌日休館
射水市鏡宮299
☎ 83-0800



たけうちげんそう きねんかん
竹内源造記念館
・入館無料
・月曜休館
射水市戸破2289-1
☎ 55-3288



あすか こうじん やかた
飛鳥工人の館
・入館無料
・火曜と祝日の翌日休館
射水市流通センター
青井谷1丁目26番地
☎ 56-4369